

2024年

12・1月

No. 357



蜷川自治振興会

市立蜷川公民館

TEL 421-2971

世帯数 6,436

人口 13,479

男 6,611

女 6,868

(R6.10月末現在)

ホームページ <http://ninagawa-jichi.com/>



## 蜷川地区はたちの集い

**日時** 令和7年1月11日(土) 10:00~

**会場** ホテルグランテラス富山 4階「瑞雲」

**対象** 平成16年4月2日~平成17年4月1日生まれの方

**内容** 式典、記念撮影

**その他** 当日は、事前に送付します「受付票」に署名の上  
ご持参ください

11月1日現在で富山市に住民登録していない方(市外・県外在住者)へは案内が届きません。出席を希望される方は、蜷川地区センター(TEL:421-2971)まで事前にご連絡ください。案内状が届きましたら、出欠のハガキをお早めにお出しください。感染対策にご協力ください。

### 年末年始の地区センター業務等の休業について

○地区センター・市立蜷川公民館

令和6年12月28日(土)~令和7年1月5日(日)

○市立図書館蜷川分館

令和6年12月29日(日)~令和7年1月3日(金)

年末地域安全ニュース

- |           |  |                                      |
|-----------|--|--------------------------------------|
| ○交通安全県民運動 | 12月11日(水)~12月20日(金)                        | 年末交通安全県民運動<br>富山南交通安全協会蜷川地域支部        |
| ○年末防犯     | 12月25日(水)~12月30日(月)<br>12月28日(土)~12月30日(月) | 年末警戒パトロール<br>歳末防犯特別警戒<br>蜷川校下防犯組合連合会 |
| ○消防警戒     | 12月28日(土)~12月31日(火)                        | 歳末消防特別警戒<br>富山市消防団富山方面団蜷川分団          |

## 蜷川校下社会福祉協議会

蜷川校下社会福祉協議会は、地域住民の幸せを願い「地域福祉」の増進に寄与することを目的に、各種の社会福祉事業に取り組んでいます。蜷川校下には、要支援者の元へ日々安否確認に回る福祉推進員や民生児童委員、町内会役員等の福祉関係者がおられます。その方たちを支え、

- ① ない手を意識し育てる校下
- ② にかま意識を高め合える校下
- ③ がんばっていると言い合える校下
- ④ わが事（蜷川事）としてとらえる校下

をスローガンに活動を展開中です。

今年 は地域での活動や住民同士の交流機会を増やす活動を展開しています。

### 〈重点的な取組み〉

1. 地域福祉活動の充実・展開として、

- (1) いきいきクラブやふれあい子ども食堂をはじめとする地域のボランティア活動を支援しています。
- (2) 地域住民への地域福祉活動の啓発・促進
  - ① 各町内で開催されている「ふれあいサロン活動」を支援しています。
  - ② 「ケアネット活動（隣近所助け合い活動）」として、要支援者を地域の福祉関係者等で見守っています。
  - ③ 『蜷川福祉だより』や特別版を発行しています。
  - ④ 町内会長が参加する「地域ケアネット推進会議」をはじめ、各種の研修により福祉情報の収集・交換・活用等に努めています。

2. 「文化と生活福祉の地域づくりセミナー」を関係福祉団体とともに、年5回実施しました。



これらを通じて、「地域共生社会づくり」を展開しています。

(蜷川校下社会福祉協議会 会長 細野 忠)

## 蜷川校下民生委員児童委員協議会

蜷川校下民生委員児童委員協議会は21名で構成されます。(うち2名は、児童福祉を専門に担当する『主任児童委員』。残りの19名が蜷川校下を19に分けて担当しています。)

民生委員児童委員の任期は1期3年ですが、2年が経過しました。民生委員は、厚生労働大臣と富山市長から委嘱された地方公務員です。ボランティアとして、皆さんが安心して生活できる地域づくりのため日々活動しています。

また地域相談員も兼務し、県知事から委託されています。障害のある方の日常生活・社会生活の様々な場面における差別についての相談に応じ、問題解決に取り組みます。

各委員の活動内容としては、以下の様なことがあげられます。

- (1) 地域住民が抱える問題について、相手の立場に立ち相談を受けます。
- (2) 日常的な見守りや訪問活動を通じて、支援が必要な方の状況を把握します。
- (3) 福祉の制度やサービス内容について、必要な情報を提供します。
- (4) 住民が福祉サービスなどを必要とする場合、適切な場所へ繋ぎ、支援を行います。

上記の活動以外にも、自治振興会、社会福祉協議会、赤十字奉仕団などの蜷川校下各種団体と連携を取り合い、様々な活動に協力しています。

(蜷川校下民生委員児童委員協議会 会長 辻 慶)

## 蜷川長寿会連合会

町内の仲間と富山県総合運動公園のクロスカンントリーコースを歩きました。全長2.1km。天気も良く実に気持ちの良い小一時間でした。

運動が長寿に良いと言われていますが、筋肉から分泌する物質が体内の老化細胞を減少させるためだと新聞に載っていました。それもいやいやではなく、自ら進んで行くことが大切だとも書いてありました。

老人クラブの三大テーマは「健康・友愛・奉仕」ですが、友愛・奉仕は健康でなければできません。会の活動の中でも、体を動かす「パークゴルフ」や「歩く会」は大勢の会員が参加できる大切な行事だと思います。これからも大勢の会員が参加できる行事を実施するよう心掛けたいと思います。

皆さん、入会をお待ちしております。

下の写真は今年の「春の歩こう会」で滑川へ行った時のものです。富山湾クルージングとほたるいかミュージアムでの食事を楽しみました。



(蜷川長寿会連合会 会長 村尾 剛)

## 蜷川校下防犯組合連合会

蜷川校下防犯組合連合会では、校下町内会の安全・安心なまちづくりのため、各町内会の理事の方々に講習を受けてもらい、防犯、犯罪抑止活動を実施しています。ご協力、有り難う御座います。

当組合では毎週月・水・金曜日と毎月20日に青色回転灯車にて校下22町内の巡回パトロールを実施しているほか、つぎのような活動を実施しています。

- \*「かぎかけキャンペーン」(アピタ富山店にて)
- \*「夏季防犯パトロール」(各町内巡回)
- \*「だまされんちゃ特殊詐欺被害予防」(アピタ富山店にて書道パフォーマンス)
- \*「年末警戒パトロール」(各町内巡回)

これからも、「いつでもどこでも地域の安全と安心に目を光らせる」をモットーに活動してまいります。



(蜷川校下防犯組合連合会 会長 割山 勇孝)



## 富山市消防団富山方面団蜷川分団

消防団は、自分達の町は自分達で守るという強い意志をもって活動しています。

日頃から、毎月第1・3土曜日に校下巡回広報消火訓練、心肺蘇生法の習得などを行っています。

令和6年度活動報告及び予定

4月 辞令交付式 年度活動報告

5月 富山方面団水防工法訓練

富山市消防団富山方面団消防操法大会に向けて、蜷川小学校にて早朝訓練

6月 八日町にて出前講座（消防訓練など）

富山市消防団富山方面団消防操法大会3位の成績で富山市消防団操法大会出場

7月 富山市消防団操法大会3位の成績で富山県下消防団操法大会に出場

9月 富山空港消火救難訓練

10月 二俣新町・上袋・布市にて出前講座

11月 消防ポンプ機関運用訓練 秋の火災予防週間広報活動

12月 歳末消防特別警戒広報活動

1月 富山市消防出初式

3月 春の火災予防週間広報活動

消防団員も定員割れになってます。やる気のある方は、ぜひ仲間になってください。

よろしくお祈いします。

(富山市消防団富山方面団蜷川分団 分団長 籠井 泰彦)

## 富山南交通安全協会蜷川地域支部

日頃より地域の皆様には、当支部の活動に対しまして深いご理解とご協力等を賜り、心より感謝申し上げます。主な活動として、年間4回（春・夏・秋・年末）交通安全県民運動が実施されており、期間中は理事の皆様による広報車での巡回広報活動を実施して頂いております。

4月は蜷川小学校入学式において新入学児童全員にランドセルカバー・黄色帽子を進呈し、登下校時の交通安全を呼び掛けました。4月中に1年生の交通安全教室、4年生の自転車安全教室を、富山南警察署、富山南交通安全協会様の協力を頂き、学校周辺で実施しています。先生方や生徒の皆さんも真剣に取り組んでおられました。

今年度は上袋神明社で蜷川地域支部交通安全祈願祭を行いました。その後、交通安全キャンペーンを実施し、ドライバーの皆さんに安全運転を呼び掛けました。

5月には蜷川地域支部「高齢者パークゴルフ大会」を開催し、競技後に「交通安全教室」を開催し交通安全啓発活動を実施しました。



〈蜷川小学校入学式〉  
黄色い帽子進呈式



〈上袋神明社〉  
蜷川地域支部交通安全祈願祭



高齢者パークゴルフ大会



交通安全教室



はつらつプレー中

蜷川地域支部役員全員一同、交通事故が1件でも減少するよう活動を推し進めています。今後とも地域の皆様のご協力、ご支援の程宜しくお祈い致します。

※交通指導員を募集しております。やってみたいと思われる方は是非お声掛け下さい。

※蜷川交通安全協会は皆様から頂いた「交通安全協力金」で運営しています。

今後とも多くの皆様からのご支援、ご協力お祈い致します。

(富山南交通安全協会蜷川地域支部 支部長 松井 聡)

## 蜷川体育協会

蜷川体育協会の長い歴史の中で、これまで様々な大会を企画し、開催してまいりましたが、コロナ禍などによる行事自粛の流れには逆らえず、各種大会をお休みさせていただいております。卓球、フレッシユテニス、バドミントン、バレーボール、ソフトバレーボール、インディアカ、グラウンドゴルフなどの大会です。この度も、毎年恒例のパークゴルフ大会をお休みとさせていただききました。最近の猛暑による熱中症の危険性がある中、「選手の皆さんのお身体が一番大事」と考え、お休みさせていただくという判断に至りました。

昨年は、コロナ明けに毎年恒例のペタンク大会を企画しましたが、参加チームが少なかったため、今年は大大会の開催を見送り、その代わりに「秋のウォーキング大会」を企画させていただきましたところ、多数の参加がありました。

コロナ明けに復活した大会もあります。ビーチボール大会です。部員の皆さんのご協力をいただき、大会の開催に至りました。これからも末長いお付き合いをお願いいたします。

それと大事な大会を忘れておりました。ソフトボール大会です。蜷川体育協会としての最初の行事がソフトボール大会でした。今では選手の皆さんも若い世代へと変わりつつありますが、気軽に声掛けしていただける馴染みの人に合うと、嬉しさも感じます。

また、住民運動会につきましては、地域挙げてのイベントですので、如何にして地域の皆様楽しんでいただける内容にするか、試行錯誤してまいります。

「これからの運動会はどうあるべきか」を考えたとき、今までの内容に囚われず、競技だけではなく、ゲームあり、ショーあり、各団の趣向を凝らした応援あり、講師をお招きしての講演ありといったようなものもあって良いのではと思っております。

いずれにしても、運動会は地域の皆さんのご理解とご協力がなければ運営できませんので、よろしくをお願いいたします。

今後とも、蜷川体育協会をよろしくをお願いいたします。

(蜷川体育協会 会長 岡本 義晴 (通称「義さん」です))

## 蜷川地区ふるさとづくり推進協議会

ふるさとづくり推進協議会は、各町内会並びに各種団体と連携し、豊かで魅力あるふるさとづくりに取り組んでいます。事業の柱は2つあります。

【ふれあい総合事業】は、住民のふれあい、生活に結び付く活動や伝統継承、教養趣味をテーマとした事業です。

【ふるさと講座】では、住民の学習意欲向上や生きがいの充実及び地域の教育力向上を目的に各種講座を開講しております。昨年のコロナ5類移行に伴い、あらゆる事業が活発になり令和5年度はすべて開催することができました。

令和6年度の実績としては、【ふれあい総合事業】では、親子で汗水を流した「さつまいもの苗植えと収穫体験」、楽しく健康的な「蜷川住民ウォーキング」、「自然と歴史探訪」では長野県安曇野の美術館巡りと本場わさびツアーを行いました。また、長寿会の皆様による「ふれあい伝承活動」、一大イベントの「蜷川ふれあい文化祭」は約500名のご参加を得て活況に溢れた素晴らしいものになりました。

【ふるさと講座】では、「みそ作り教室」、「匂い袋作り体験教室」、「はちみつ教室」、「MYライフプラン&エンディング講座」、「ポーセラーツ教室」、「コーヒーの淹れ方教室」、「ベビーマッサージ教室」、「家庭教育学級(2回)」、約900名のご参加を得て計画すべての講座を開講することができました。

皆様の格別のご理解ご協力の程お願い申し上げますと共に、本会の企画する事業・講座にお気軽にご参加いただければ幸いです。

(蜷川地区ふるさとづくり推進協議会 委員長 平野 康弘)

## 蜷川地区環境保健衛生連合会

蜷川地区の住民の皆様には日頃より環境美化活動へのご理解とご協力を賜り深謝申し上げます。  
令和6年度の主な活動についてご報告いたします。

5月に太田川河川美化活動を自治振興会主催の下に協力参加しました。

6月には、ごみステーション巡視活動を実施、二俣・二俣新町・小杉の3ヶ所で各ステーション担当の方から日頃の運用やマナー等について説明を受け、情報・意見交換をしました。

7月には、高速道路側道側溝美化活動を高速道路管理会社（中日本エクシス）様のご協力を得て、総勢約100名の方で5班に分かれて可燃・不燃のごみ拾いを約1時間行いました。

8月には、環境役員で環境美化巡視活動として、立て看板（ごみポイ捨て禁止・ペットマナー啓蒙）の劣化や不具合の点検のため、校区全域を巡回しました。

10月には、施設見学会を開催し、今回は高岡市オフィスパーク内の「株式会社 能作」様の製作現場を見学し、原材料のエコ取り組み（リサイクル）や環境への対応を伺い、日々実践されていることを学びました。

また、保健推進員の皆さんによる「仲間づくりの赤ちゃん教室」を定期的で開催したり、住民運動会や文化祭で健康チェック等を行うなど、安心安全な活気ある地域づくりを推進しています。

以上、年間行事スケジュールに沿った主な活動をご紹介しましたが、環境美化について実施すべき提案・課題等がありましたらご意見をお聴かせください。



（蜷川地区環境保健衛生連合会 会長 高月 輝夫）

## 蜷川校下留守家庭児童会運営協議会

蜷川校下留守家庭児童会運営協議会（蜷川しろがね子ども会）は、富山市からの委託により放課後児童健全育成事業の一環として開設しており、令和6年度は、蜷川小学校に在籍する1年生19名、2年生11名、3年生12名の計42名の児童達が利用しています。

これまでは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を鑑み、いろいろな事業を縮小しながら行ってきましたが、5類に移行したことにより今年度は5年ぶりに運営協議会の総会を開催しました。総会には蜷川小学校長をはじめとする協議会役員の皆様にお集まりいただき、以前のように会運営に関して報告することができました。

また、今年は年頭からの地震、9月の能登地方の大雨など身近に起きた災害により子供たちには災害の恐ろしさや避難訓練の必要性、重要性をさらに認識できたものと思います。子ども会においても、小学校同様、地震、火災、水害（洪水）、不審者等の避難訓練を隣接している児童館行事と共有して行っており、子ども達は毎回、真剣に取り組んでいます。

利用児童達は会の施設だけでなく、長期休暇中などには児童館に行き、ドッチボールをしたりイベントに参加したりして楽しく過ごしています。

子ども会は今後も保護者の方々と連携を取りながら、元気一杯の子ども達を安全に支援、見守り、援助していきたいと思っておりますので、地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



キチンと並んで「ただいまー!」



宿題をしてから遊びます



訓練! 訓練! 不審者です!

（蜷川校下留守家庭児童会運営協議会 会長 松尾 樹）



## 富山市蜷川赤十字奉仕団

蜷川赤十字奉仕団では、年間統一活動として

- \*ひとり暮らし高齢者訪問活動
- \*社資募集、赤十字運動月間キャンペーン協力
- \*赤十字講習の受講
- \*災害時の救護活動
- \*献血推進活動
- \*NHK海外たすけあい街頭募金活動

この6つの事を行っています。

今年の7月には、元日に起きた「能登半島地震」を受けて、団員さんを対象とする「災害に備える避難所体験ゲーム」と題した講習会も行いました。避難所生活を紙面上で仮想して、みなさんと考えながら進むという内容です。初めての体験に頭を抱え、戸惑いながらも、最後には「なるほど!!」と納得の表情でした。

この様に、常に災害を想定しながら日々生活するのは難しい事ですが、一つずつできる事から非常用品の準備をしていきたいものです。災害が起きて3日間は、自力で持ち堪えられるよう、非常食の備えもしておきましょう。

災害に強い蜷川をめざして、これからもより良い活動をしていきたいと思えます。一緒に活動していただける方、お声をかけてください。いつでもお待ちしております。



炊き出しカレー作り



非常食セット作り



赤十字講習会受講

(蜷川赤十字奉仕団 委員長 辻 陽子)

## 蜷川校下いきいきクラブボランティア

蜷川校下いきいきクラブは、65歳以上の1人暮らしの方や、話し相手が欲しいと感じておられる方を市立蜷川公民館にお招きして、食事を提供している会です。

他の町内の人とも親しくなり、会話もはずみ楽しい雰囲気の和やかな場所です。

給食ボランティアの皆さんは、朝早くから、バランスの良い食事を懸命に作っています。館内には、朝からおいしい匂いが漂っています。

その間にホールでは、いきいき活動を行っています。

今年度は6年ぶりに、にながわ保育園、藤園南幼稚園の園児とのふれあいが再開でき、中にはあまりにも可愛らしい手にふれ、涙ぐんでいる会員さんもおられました。

秋の文化祭には、ぬり絵、ちぎり絵、絵手紙も展示しました。

現在、会員は38名、ボランティア35名で運営しています。ボランティアに関心をお持ちの方の入会をお待ちしております。

毎月 第2・第4金曜日 朝9時30分～13時頃まで 会費は無料

この事業は、社会福祉法人富山市社会福祉協議会が、地域の給食ボランティアの協力を得て実施しているものです。



(蜷川校下いきいきクラブボランティア 代表 東 百合子)

## 男女共同参画推進リーダー

近年、我が国では、少子化に伴う人口減少・超高齢社会の到来、さらには深刻な労働力不足、経済のグローバル化など、社会・経済情勢が急激に変化する中で、働き方や子育て、介護などの問題が顕著化しています。

こうした問題には、性別に関わりなく互いに尊重し合い、個性と能力を存分に発揮できる男女共同参画社会の実現であり、社会の多様性を尊重し、地域活力を高めるなど、社会全体で取り組む必要があります。

男女共同参画推進リーダーは、男女共同参画社会の実現のため、各地域において、様々な取り組みを展開しています。

ここ数年は、コロナ禍などにより、思うような活動ができていませんが、今後は、男女共同参画社会の実現に向け、文化祭等の行事において啓発用のパンフレットを配布するなど、微力ながら取り組んでまいりたいと考えていますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

(男女共同参画推進リーダー 久保田 涼)

## 蜷川校下食生活改善推進協議会

私達食生活改善推進協議会は、“私達の健康は私達の手で”をスローガンに、食を通して地域の健康づくりボランティアとして、現在10名で活動しています。

保健所で講習を受けて、年4回の調理実習として「三世代ふれあいクッキング」、「バランス食」、「がん予防食」、「フレイル予防食」を行いました。地域の人に参加して頂き、楽しく料理講習ができました。

男性の方にも参加して頂いて、うれしいと共により多くの方の参加を希望します。

その他にふれあい会食会、健康展の調理を行いました。

夏休みに開催した親子料理教室には、いつも多数の応募があり大変うれしく思います。

今年は2回行いましたが、感想として「家でも手伝いたいです」という声が聞かれ、これからの励みになります。

1. 食事を楽しみましょう
2. 1日の食事のリズムから健やかな生活リズムを
3. 主食、主菜、副菜を基本に食事のバランスを
4. 減塩に心がけ野菜を多く
5. 適正体重を知り日々の活動に見合った食事量を
6. 食文化や地域の産物を活かし地域地消につとめましょう
7. 調理や保存を上手にして無駄や廃棄を少なく
8. 運動習慣の定着を目標に

を食生活指針として普及に努めていきたいと考えています。

(蜷川校下食生活改善推進協議会 理事 小池 春枝)



## 蜷川少年補導委員会

蜷川少年補導委員会は、富山市から委任された男女それぞれ5名の補導員で構成されています。主な活動は春・夏・冬の学校の休みに合わせて校区内の公園や神社、ショッピングセンターの見回りと中央補導という富山駅周辺の巡回活動への年6回程度の参加です。

補導と言うと、非行を取り締まるといった厳しいイメージが有りますが、実際の活動は商業施や公園での子供たちへの声掛けと緑のベストなど目立つ服装で巡回する事により存在感をアピールし、非行や少年犯罪を未然防止する抑止力を目的としての活動が主な内容です。

校区の見回りは3～4人で車に乗っての巡回と徒歩でのショッピングセンター内のパトロールであり、不審者がいないか、遅くまで出歩いている子がいれば声をかけるといった事が主な活動内容です。3回の休みにそれぞれ5回で年間15回のパトロールを行っています。車での巡回時には『少年パトロール』と書かれたステッカーを張り付け、公園付近はゆっくりと走行していますので、住民の皆さんには多少御迷惑をおかけしている事もあるかもしれませんが、子供たちの健全育成の一環としてご理解とご協力をお願いします。

また、子供たちを取り巻く環境は、「闇バイト」などネットを利用した犯罪が急速に増加しているのが現状であり、危険なサイトに接続しないようフィルタリングの実施に関する啓蒙活動や、新しい形での犯罪に関する講習会への出席など、従来と異なる取り組みも増えつつあります。社会環境の変化に対応し、子供たちの安心安全を守るよう、保護者の皆さんや地域の皆さんと共に今後も取り組んでいきます。

(蜷川少年補導委員会 会長 中村 隆司)



## 蜷川校下公民館連絡協議会

校下公民館連絡協議会は、校下各町内の自治公民館16館で構成されています。終戦後、公民館が設立された目的は以下の通りです。

1. 住民同士が「つどう」、「まなぶ」、「むすぶ」ことを促し、人づくり・地域づくりに貢献する。また、学ぶための場
2. 地域のさまざまな機関や団体の間にネットワークを形成し、生活のなかで気軽に人々が集うことができる場

また、本年正月の能登半島地震がきっかけで、各地域での防災拠点の役割も大きな目的になっています。

連絡協議会の本年の活動は、『地域の防災拠点としての役割』のテーマで、4月は、防災士のお話を聞いたり、6月は12名の参加を頂き、『立山カルデラ砂防博物館』、重要文化財『本宮砂防堰堤』を訪ね、常願寺川の治水の歴史、現在の工事の状況を見学し、昼食会で意見交換も行いました。

12月11日には、救急入門の研修会を予定しています。公民館長や、町内の防災組織の方々の参加を予定しております。

(蜷川校下公民館連絡協議会 会長 清水 秀峰)



6月研修会



覚田防災士の講話

## 蜷川校下保健推進員

保健推進員は、富山市長の委嘱を受けて活動しているメンバーです。

今年は、仲間づくりの赤ちゃん教室を昨年同様3回コースで2回行います。

(7～9月終了・10月～12月)

今年は、1月に能登沖地震がありました。赤ちゃんを育てておられるお母さんは、さぞ怖かったし、心配をされたのではないかと察します。

そこで、私達は、仲間づくりの赤ちゃん教室に防災についての勉強会を兼ねて少しでも赤ちゃんとお母さんがどうすればよいのか、何をすればよいのか知っていただく為、下記の内容で教室を開催しました。

1. 防災士による講話（親子でできる防災）
2. 栄養士による講話（赤ちゃんの栄養）
3. 手作りおもちゃ・寝相アート



離乳食試食



防災グッズ



寝相アート

また、赤ちゃん訪問（毎月2～3か月・8～9か月の乳児）を行うとともに、住民運動会や文化祭、各団体の行事などにも参加するなど、これからも頑張っていきたいと思います。

(蜷川校下保健推進員 代表 安田 美好)

## にながわふれあい子ども食堂

子どもをまんやかに、みんなが主役の地域をみんなでつくりたい！

気軽に集まることができるみんなのための地域の居場所。高校生以下無料、大人300円。

誰でも気軽に行けて、顔見知りができ、おしゃべりができて、お腹いっぱいになれる。

地域みんなで子どもを育て、子育て世代を応援し、高齢者を見守る。そんな「地域の土壌づくり」をイメージしながら毎月活動をしています。直近の開催は12月21日、1月25日の土曜日です。たくさんの子どもたちのキラキラした笑顔が溢れるとっても賑やかな「にながわふれあい子ども食堂」で、多くの地域の皆さまのご来場をお待ちしています。



(にながわふれあい子ども食堂 代表 中井 啓之)

## 蜷川校下青少年健全育成連絡協議会

このとても長く何やら難しい名称の団体は、昭和40年にスタートした「日本の将来を担う子供・若者が健やかに成長できる環境を整備し、支援する」国民運動が始まりとなっています。富山市には現在、校区毎に運動推進員が74名置かれています。蜷川では自治振興会の組織の一部として活動していますが、他の校下では振興会とは全く連動せずに活動されているところもあるようで、蜷川は大きなメリットがあると考えています。

活動としては、夏季の親子料理教室、せせらぎ教室、冬季のかんじき教室などを、他の団体の方々の協力を得て開催しています。

(蜷川校下青少年健全育成連絡協議会 会長 小又 三明)

## 蜷川小学校体育施設開放事業運営委員会

この会は、蜷川小学校の体育施設を住民の用に供することにより、安全な遊び場の確保、健全な団体活動の促進及びスポーツ振興を図り、かつ住民の健康増進に寄与することを目的に、富山市長の委嘱を受けて活動している団体です。

昭和55年7月、富山市で25番目にグラウンドの照明が設置されたことにより、体育館を含む開放事業を開始しました。また、同時に蜷川学校開放だよりを発行し、平成15年3月までは、情報提供のため、校下の全世帯に毎月配布しておりました。現在では、蜷川自治振興会発行の蜷川だよりの最終頁に学校開放だよりを掲載し、情報の提供を行っております。

活動内容

- (1) 毎月17日に小学校体育館において、次月の利用日程を決定するため、管理指導員（4名）、各クラブ代表者、利用団体者による調整会議を行っている。
- (2) 管理指導員（9名）で月曜日から金曜日 19：00～21：00 照明、施設、施設の状況確認及び利用人数の調査を行い、毎月富山市に報告している。

(蜷川小学校開放運営委員会 委員長 和仁 正勝)

## 蜷川校下児童クラブ指導者協議会

去る令和6年10月20日（日）に、蜷川小学校にて、「せせらぎ交流教室・三世代ふれあい交流」が開催されました。家族連れも多く、230名余りが来場されました。

当会では各町内児童クラブのご協力のもと、昨年に引き続き千本つりをはじめ、体を動かすフリースローチャレンジ、秋を感じる簡単楽しい工作を企画しました。

千本つりでは沢山のオモチャとお菓子の中、お目当ての景品をつり上げるため、真剣なまなざしで紐を引いている姿が印象的でした。

フリースローチャレンジは初めての試みでしたが、体を動かすことが大好きなこども達には大好評でした。

工作では紙コップを使って作るハロウィンのお菓子入れが大人気でした。オレンジ色の画用紙で形づくったカボチャがなんとも可愛く、みんな完成品を満足そうに眺めていました。またご家族と協力して作業している姿は微笑ましい光景でした。

このイベントを通して、三世代での交流が深まり、とても良い機会となりました。こども達の活発で積極的に参加する姿も多く見られました。

これも、日頃から温かくこども達を見守っていただいている保護者の皆様、蜷川小学校の先生方、地域の皆様のおかげです。厚く御礼申し上げます。

今後も、こども達の笑顔溢れる楽しいイベントを企画してまいります。引き続きご協力の程、宜しくお願い致します。

（蜷川校下児童クラブ指導者協議会 会長 田畑 将）

## 蜷川小学校育友会

蜷川小学校育友会は、同校のPTA組織で、執行部、総務部、学年部、広報部、バザー部、安全サポート部、地区部、おやじ倶楽部の8つの部で構成しており、子どもたちの健全育成のため、様々な活動を行っています。

本年度は、育友会員が負担感ではなく、充実感を持って、柔軟に育友会活動に取り組めるよう、デジタル技術の活用や他校の優良事例などを参考にしながら、ウェルビーイングな環境づくりに努めています。主な取り組みとしては、次のとおりです。

- ・ビジネスチャットツール「LINE WORKS」を導入し、校長先生をはじめ先生方も含む育友会員約150名の連絡調整等を効率的に行えるようにしました。
  - ・オンライン会議の環境を整備し、定例会議は現地参加とオンライン参加の併用にしました。
  - ・保護者の負担軽減のため、将来的な切り替えを視野にウェブベルマークを推進しています。具体的には、ウェブベルマークの参加を呼びかけるポスター等を募集し、優秀作品を表彰するPRコンテストを行いました。今年9月末時点で、蜷川小学校は、県内321校中、14位の点数を集めており、大健闘を見せています。
- ウェブベルマークは、保護者だけでなく、地域の皆様も蜷川小学校へのご支援が可能です。ぜひ、ご協力をお願いいたします。
- ・他校の優良事例を参考に、子どもたちに「こども110番の家」をウォークラリー形式で楽しみながら回って覚えてもらうイベントを11月に開催しました。
  - ・情報発信の分野では、保護者に育友会活動への理解を深めてもらうとともに有益な情報を伝えるため、公式Instagramを開設しました。

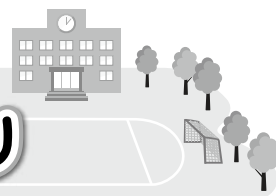
育友会Instagram



地域の皆様におかれましては、引き続き、ご支援・ご協力のほど、よろしく申し上げます。

（蜷川小学校育友会 会長 坂野 哲史）





# 令和6年度学校開放だより

## 12・1月度 蛭川小学校体育施設開放週割表

第415

R6.12.1

曜日	管理者	体育館（夜間）	グラウンド（夜間）	体育館（放課後）	グラウンド（放課後）
月	和仁	スポーツ交流会	冬季閉鎖	少年バスケット	冬季閉鎖
火	横尾	バレーボール	//	少女バレーボール	//
水	田村	バスケット	//	少年野球	//
木	太田	ビーチボール	//	少年サッカー	//
金	和仁	フットサル	//	少女バレーボール	//
土	松浦	よさこい	//	少年サッカー・少女バレーボール	
日	—	—	//	少年野球・堀中女子バレーボール	

### ※お知らせ

- ・12月の学校開放委員会は、12月17日(火)19:00～ 地区センターで行います。
- ・12月25日(水)～1月5日(日) 蛭川小学校体育館を休館とします。
- ・グラウンドは12月1日～3月31日まで冬季閉鎖といたします。

※体育館の使用申込みは、使用前月の学校開放委員会（12月17日）が開催される蛭川地区センターに必ず代表者が出席し、確認のうえ申し込み下さい。

委員長	和仁正勝 (090-4683-4042)	管理指導員	岡本義晴 (090-6270-5323)
管理指導員	竹内 崇 (422-0249)	管理指導員	池内政晴 (090-1633-7345)

### 今後のスケジュール

12月	6日(金)	9:30～13:00	いきいきクラブ (いきいきクラブボランティア)	場所：市立蛭川公民館
	13日(金)	9:30～13:00	いきいきクラブ (いきいきクラブボランティア)	場所：市立蛭川公民館
	21日(土)	11:30～	にながわふれあい子ども食堂 (にながわふれあい子ども食堂実行委員会)	場所：市立蛭川公民館
1月	10日(金)	9:30～13:00	いきいきクラブ (いきいきクラブボランティア)	場所：市立蛭川公民館
	11日(土)	10:00～11:00	蛭川地区はたちの集い (蛭川自治振興会)	場所：ホテルグランテラス富山 対象：H16.4.2～H17.4.1 生まれの方
	24日(金)	9:30～13:00	いきいきクラブ (いきいきクラブボランティア)	場所：市立蛭川公民館
	25日(土)	11:30～	にながわふれあい子ども食堂 (にながわふれあい子ども食堂実行委員会)	場所：市立蛭川公民館
2月	14日(金)	9:30～13:00	いきいきクラブ (いきいきクラブボランティア)	場所：市立蛭川公民館
	15日(土)	8:30～16:30	せせらぎ交流教室「かんじき教室」 (青少年健全育成連絡協議会)	場所：国立立山青少年自然の家 対象：蛭川小児童と保護者
	22日(土)	11:30～	にながわふれあい子ども食堂 (にながわふれあい子ども食堂実行委員会)	場所：市立蛭川公民館

※詳細につきましては、回覧等でご確認ください。